

「選ばれるまち」こおりやま 移住者ガイドブック

郡山市への転入者2,292人に聞きました!

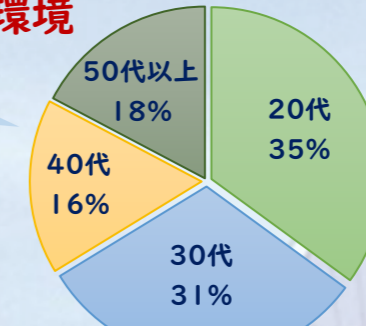
令和4年度～令和6年度に郡山市に転入した16,595人のうち、20代～60代の男女6,000人にアンケートを実施した結果、2,292人から回答していただきました。

郡山市の魅力は、

- ① 交通・商業の要衝としての圧倒的な利便性
- ② 『都会と田舎』の絶妙なバランス
- ③ 充実した子育て・医療環境

人が親切で、挨拶や譲り合いがある地域だと感じています。真面目な方も多く、人間関係での悩みがなくなりました!
(50代・女性)

あまりに住みやすく医療、買い物、銀行、郵便局すべてが徒歩圏内にあり、ここから離れたくないと思いました!
(30代・女性)



アンケート回答者の年代

食べ物が美味しく、優しい方も多いなど感じてます。最初は不安でしたが、譲り合いの精神が根付いており非常にありがたかったです!
(20代・男性)

開成山公園など、子供を連れてのびのびできる公園がある。子育て支援施設も大変利用しやすく、情報交換の場になり快適でした!
(30代・女性)

移住支援金

東京圏からの移住者に**移住支援金を支給**します!!

例① 夫婦と子2人で東京23区に5年以上居住して、郡山市の会社に新たに就職した場合

↓
300万円を支給

例② 単身で横浜市に5年以上居住して、23区にある会社に通勤していたが、移住に伴いテレワーク勤務に変更した場合

↓
60万円を支給

※その他要件がありますので、まずはお問い合わせください。



充実の子育て支援

- ・子ども医療費が**18歳まで無料!!**
- ・こども誰でも通園制度
1人10時間/1月まで保護者の就労要件不問で、通園させることが可能!!
- ・ファミリーサポートセンター事業
お子さんを預かって欲しいまたは預かることができる方がマッチングし、地域で子育てを行う取り組み
- ・地域ごとの子育て支援センターや、LINEで気軽に育児相談が可能です。
- ・市内には大きな公園や無料の屋内遊戯施設が複数整備されています。

詳しくは「**郡山市子育てサイト**をご確認ください。



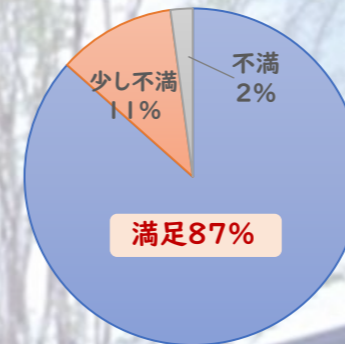
安心安全の生活

- ・市内には病院が多数あります!!
総合病院が4カ所（うち1カ所は三次救急指定）、**大型の病院が約20カ所**、**診療所が約240カ所**あり、日常の医療から専門医療まで総合的に支えるバランスの取れた医療体制が整備されています。
- ・休日夜間救急センターや宿直医の整備
急な発熱やお子さんのけがに**いつでも対応可能**です。
- ・安心・安全なまちづくり
2023年に「セーフコミュニティ」の国際認証を再取得し、**けがや事故を事前に予防する安心安全なまちづくり**を推進しています。

高い利便性

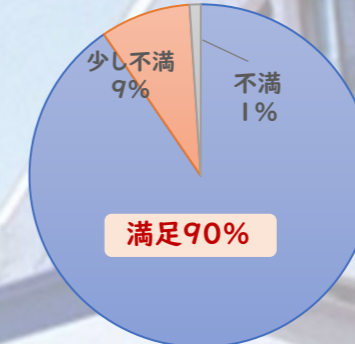
- ・豊富な商業施設
郡山市には大型ショッピング施設だけでも約70店舗あり、その他スーパーやドラッグストアも点在しており**買い物に困りません**。また24時間営業のスーパーも複数あるため、安心して生活できます。
- ・福島県のハブ都市!!
交通・商業ともに福島県の中心市であり、**圧倒的な利便性を誇っています**。
東京から新幹線で最短76分、仙台から最短35分というアクセスの良さが魅力です。
- ・生活利便性 **県内第1位!!**
街のすみこちランキング2025[福島県版]の生活利便性の部で堂々の県内1位を獲得しました!!

子育て・教育の満足度



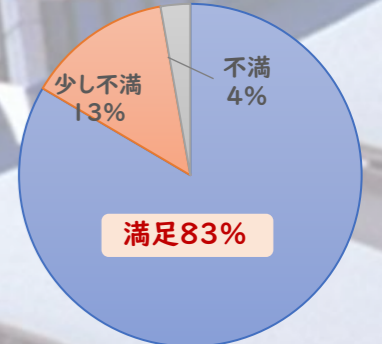
約9割の方が郡山市の子育てや教育環境に満足している。

医療環境の満足度



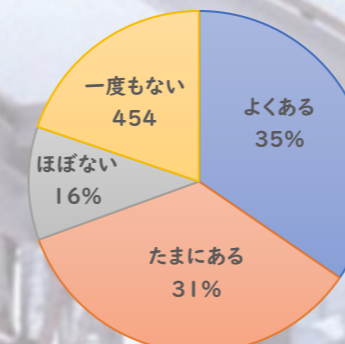
約9割の方が郡山市の医療環境の満足している。

買い物や交通の利便性



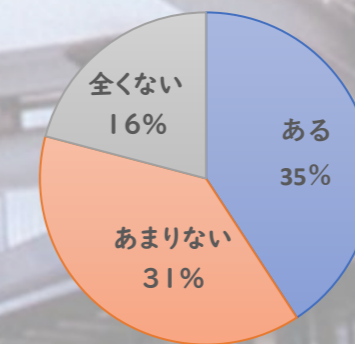
どの年代でもおおむね80%を超える満足度で、特に若年層で数値が高い傾向。

こおりやま広域圏来訪の有無



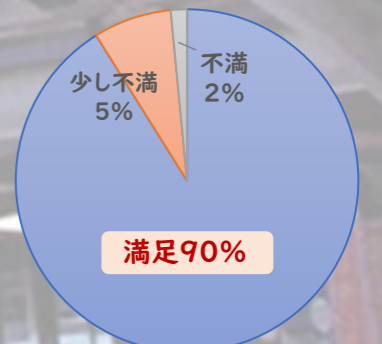
こおりやま広域圏とは、郡山市を中心として、近隣の17市町村が協力しながら連携する圏域。

地域とのつながり



20代～40代の方が地域とのつながりあまりないと感じている割合が高い傾向。

郡山市の満足度



全年代で満足していると回答した方の割合が一番多く、引っ越してよかったと実感している。

■お問い合わせ■

郡山市政策開発部選ばれるまち推進課
〒963-8601 福島県郡山市朝日一丁目23番7号
TEL024-924-2591/FAX024-924-2822

移住者 佐藤さん

#Uターン移住

#起業

#猫

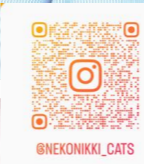
#富久山町

手厚いサポートに支えられました

東京から移住してきた佐藤さんは、現在富久山町でキャットサロン&キャットホテル「ねこにつき」を経営しています。キャットグルーマー協会A級ライセンス保有者で、専門学校の講師も務めています！郡山市への移住についてお話を聞きました。



お店のインスタはこちら⇒



Q. 移住のきっかけを教えてください

A. 東京で看護師をしながら生活していましたが、**満員電車での通勤は移動だけでどっと疲れ、ストレスに感じていました。**飼猫が長毛だったので、そのケアのために始めたグルーミングで起業を決意し、実家のある郡山市に移住を決めました。地元に戻って**ゆとりのある暮らし**をしながら、猫のことで困っている人の助けになりたいと思ったのがきっかけです。

Q. 移住に不安はありましたか

A. 地元といっても長く離れており、知り合いがほとんどいない状況だったため、不安はもちろんありました。しかし、郡山市は公民館等のサークル活動やカルチャー教室など、**人とつながる環境が整っています。**事業が落ち着いたら参加して人との交流を増やしていきたいです。

Q. 仕事で困った時の相談はどうしていますか

A. 地域の商工会がすごく親身に相談に乗ってくれるので、大変助かっています！特に起業に向けての手続きや確定申告の資料作成などについては、本当に**手厚くサポートしていただき、郡山市の温かい地域性**を感じました。また、郡山市で起業をするにあたっては、東京都よりも補助金を申請しているライバルが少なく、採択率が高い傾向なので各種補助金を交付してもらいやすい環境だと感じました。

Q. 移住を考えている方に向けてメッセージをお願いします。

A. 郡山市の魅力はやはり都会過ぎないけど田舎でもない「**ちょうどいい暮らし**」ができることだと思います。また、周りのサポートも受けやすい環境が整っているので、**安心して移住**することができます。移住後に、猫に関してお困りのことがあればいつでもご連絡ください！



移住者 堂前さん

#U・Iターン移住

#ファミリー

#子育て中

心にゆとりのある暮らし

妻が郡山市出身で、夫は広島県出身のご夫婦で、お子さんは市内の認可保育所に通っています。東京時代は夫婦ともに片道1時間半以上かけて通勤していました。ゆとりある暮らしを求めて郡山市への移住を決断した堂前さんに、お話を聞きました。



Q. 移住のきっかけを教えてください

A. 子どもの小学校を考える時期になり、今後も東京に住み続けるのか話し合ったときに、**もっと自由にゆとりをもって子育てがしたい！また、子どもにも我慢をさせずに、もっと自由に走り回らせてあげたい！**と思い、夫婦で転職も含めた移住を決意しました。最終的には、**郡山市の移住支援金の制度**も移住を後押ししてくれました。

Q. 移住に不安はありましたか

A. やはり子どもへの影響に不安はありました。しかし、郡山市に移住してから子どもが体調を崩すことが明らかに減りました。夫婦とも長時間の通勤から解放され、**家族みんなのストレスが圧倒的に減少した**ことが大きいと思っています。

Q. 生活の利便性についてはどう感じていますか。

A. 郡山市は適度に都会で自然にも触れあえる素晴らしい環境だと実感しています。また、一般的な診療所に加え大きな病院も多く、夜間・休日救急など**医療が本当に充実している**と感じています。子供がいる家庭にとってはこの安心感はとても重要だと思います。

Q. 移住を考えている方に向けてメッセージをお願いします。

A. 実は私は郡山市に戻ってくるつもりはありませんでした（笑）でも子育てする立場になり、改めて郡山市について調べてみると、郡山市なら「**ちょうどいい暮らし**」ができるとわかったんです。もちろん都会は娯楽が多く楽しいですが、それ以上にストレスや精神的な負担が多かったと感じています。**ゆとりある「ちょうどいい暮らし」**をしたい方はぜひ郡山市への移住を検討してください。

